APIX INTL®

INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

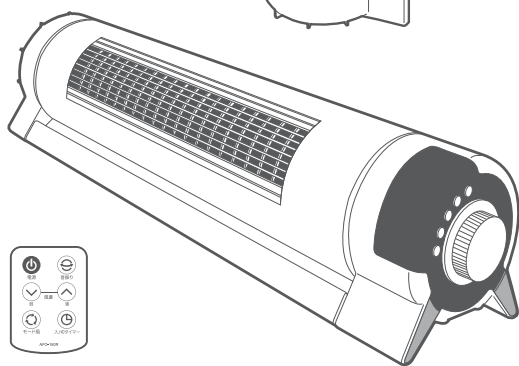
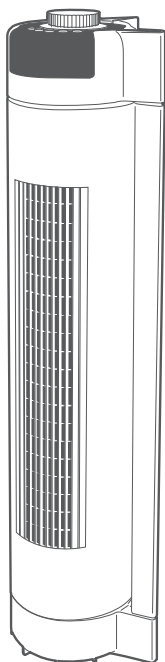
2WAY TOWER FAN

2WAYタワーファン

品番

AFC-150R

リモコン

●この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
●取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
●ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

保証書付 この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害･損害の程度を示しています。

図記号の例

記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 警 告

禁止

●送･吸風口の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。
感電やショートする恐れがあります。

●修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。

●スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発や火災の原因になります。

●本体に水をかけないでください。温室･浴室など、高温多湿の水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
漏電して感電やショートなどの原因になります。

●交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災･感電の原因になります。

●コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電･ショート･発火の原因になります。

プラグを抜く

●お手入れするときや長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電･ショート･ケガの原因になります。

安全上のご注意（つづき）

必ずお守りください!

⚠ 注 意

- 風を長時間、身体に当てないでください。
  健康を害することがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。
- 本体をひもなどで吊るしたり、柱に立てかけて使用しないでください。
  落下･転倒し、事故･故障の原因になります。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。
  故障や事故の原因になります。
- 設置場所が水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
  本体が落下･転倒して故障や事故の原因になります。
- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転はしないでください。
  必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。
  カーテンなどが送風口を遮り、故障や事故の原因になります。
- 本体の送風口や吸風口を、障害物やテープなどでふさがないでください。
  故障や事故の原因になります。
- 次の場所では使用しないでください。
  発火して火災や爆発の原因になります。
  ･ガスレンジ等の炎のちかく
  ･引火性ガスのある場所
  ･雨や水がかかる場所
- 風に吸い込まれやすいもの（紙･ひも･カーテン）の近くで運転しないでください。
  吸い込まれたものが可燃性の場合、発火する恐れがあります。
- 動かなくなったり異常が生じた場合は、直ちに使用を中止してください。
  感電･漏電･ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービスまでご連絡ください。
- たたいたり落としたりなどの衝撃を本体に与えないでください。
  故障の原因になります。
- たてよこを置き換える際は倒したりなどの衝撃を与えないようご注意ください。
  故障の原因になります。
- お手入れは、必ず電源コードをコンセントから抜いておこなってください。
  感電･故障･ショートの原因になります。
- 万一首振りをしなくなった場合は、直ちに運転を中止して電源コードを抜き、弊社アフターサービスにご連絡ください。
  そのまま運転を続けると、発火して火災等の原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取ってください。
  感電やショートして発火する原因になります。

各部のなまえ

前面

首振り方向

送風口

吸風口（裏面）

ディスプレイ表示

リモコン受信部

操作部

電源コード

電源

首振り

風量

弱

強

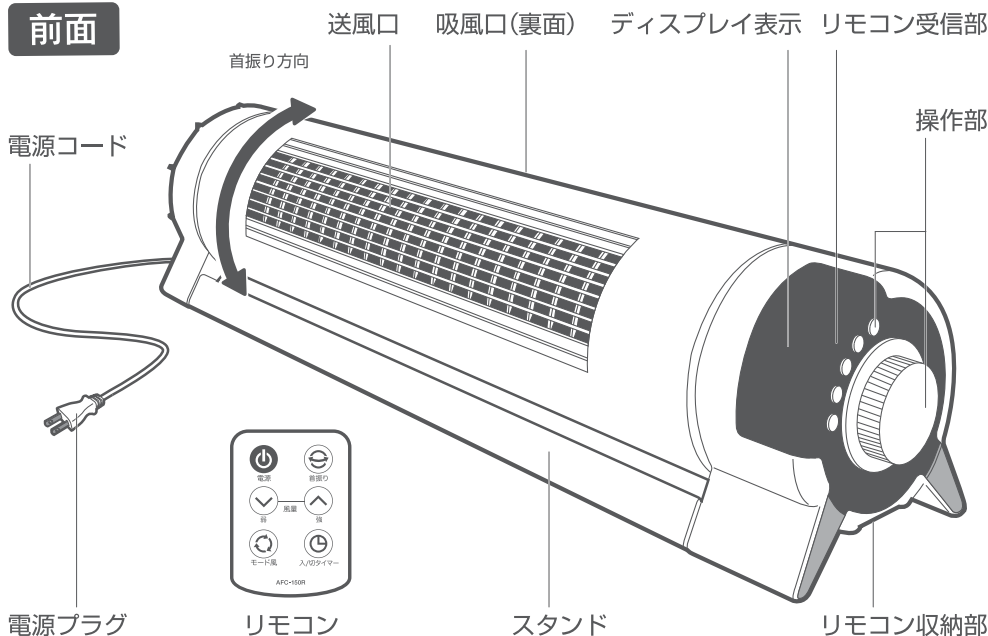
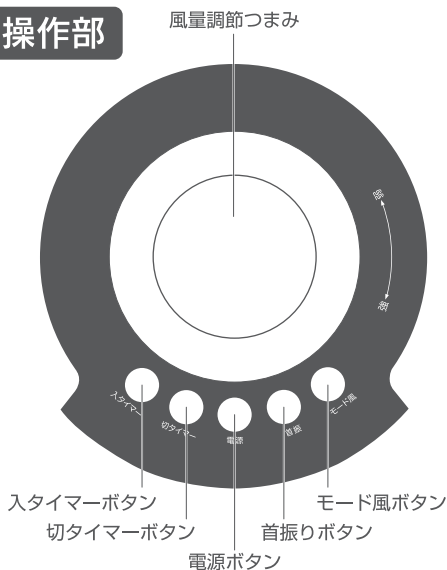
モード風

入/切タイマー

AFC-150R

電源プラグ

リモコン

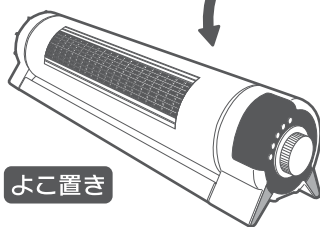
スタンド

リモコン収納部

ディスプレイ表示

ご使用のまえに

1. 本体の設置について

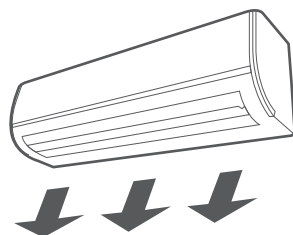
本製品はたて置き・よこ置きのどちらでもお使い頂けます。
用途に合わせて設置してください。

⚠ 注 意

○ご利用の際は必ず壁から20cm以上離してください。
○乳幼児など、予測危険を理解できない人の手に届く場所に
　設置しないでください。
○水平でないなどの不安定な場所には設置しないでください。
○たて置きで使用した場合、ペットや小さなお子様が誤って
　倒さないよう十分注意してください。
○電源コードが浮いてしまうようなコンセントから遠い場所
　には設置しないでください。
○たて置き設置の際は、上下をよく確認してから置いてください。

2. 効果的な使用方法

エアコンと併用してお使い頂くと、お部屋の空気循環を促進し、
とても効果的です。

【使用例】

首振り機能で広範囲に
風を拡散します。

手動首振りについて

カチッカチッと手動で方向を調節できます。※15°の3段階（計45°）
また、自動首振りの起点を手動首振りでお好みの位置に調節することもできます。

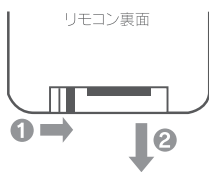
⚠ 注 意　本体の首振り回転部を手動で無理矢理回さないでください。故障や異音発生の原因になります。

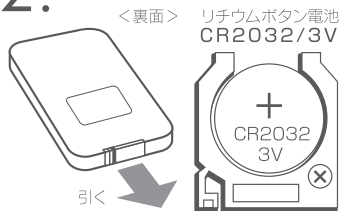
ご使用のまえに（つづき）

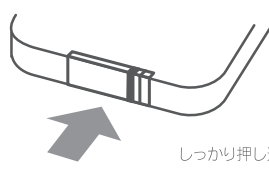
リモコンの電池交換について

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のように行ってください。

付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。
早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1. ツメを矢印の方向に押さえながら引く。

ツメで1をつまみながら2の方向へ引く

2. 電池を正しく入れる。

電池を入れるときは必ず+面を上にしてください。
※逆向きでは入りません。

3. カバーを取りつける。

古い電池は各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。

※損失防止のため、使用しないときは「リモコン収納部」に収納しましょう。

他機器との併用について

■他機器のリモコンと併用する際は、本体に影響のない場所でご使用ください。

テレビ・オーディオのリモコン・携帯電話等を使用した際、まれに本体が反応して動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。そのような場合は、本体を影響しない場所に移動させてください。

⚠リモコンに関するご注意

●本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
●電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
●リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

⚠電池に関するご注意

●電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
●電池は必ず＋－を確認して正しく入れてください。
●電池は、充電・分解・改造・加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
●電池を交換する際は、新しい電池と交換してください。古くなった電池を使用しないでください。
●使い終わった電池は、お近くの電池回収箱設置所に持っていくか、各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。
●シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

ご使用方法

電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。
※操作は、本体操作パネルとリモコンのどちらでもできます。

1. 各ボタンの動作

電源ボタン

電源を入/切します(まず運転を開始します)

●運転中に電源ボタンを押すと、全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転を開始します。
※入切タイマーを除く

風量調節ダイヤル

ダイヤルを回し、12段階の風量調節をします

●時計回りにダイヤルを回すと、風量が強くなります。
●反時計回りにダイヤルを回すと、風量が弱くなります。

入タイマーボタン

※電源が入っているときは設定できません。

入タイマーを設定します(1H→2H→4H→8H→解除→1Hの順)

●設定した時間後に運転を開始します。(電源がOFFのときに設定)
●入タイマー時間設定後に風量調節ダイヤルや各ボタンで開始時の設定をします。
●設定を解除するには入タイマーボタンで解除するか手動で電源を入れます。

切タイマーボタン

※電源OFFのときは設定できません。

切タイマーを設定します(1H→2H→4H→8H→解除→1Hの順)

●設定した時間後に運転を停止します。(電源が入っているときに設定)
●設定を解除するには切タイマーボタンで解除するか手動で電源を切ります。

モード風ボタン

リズム・おやすみ風に切替えます(リズム風→おやすみ風→通常→リズム風の順)

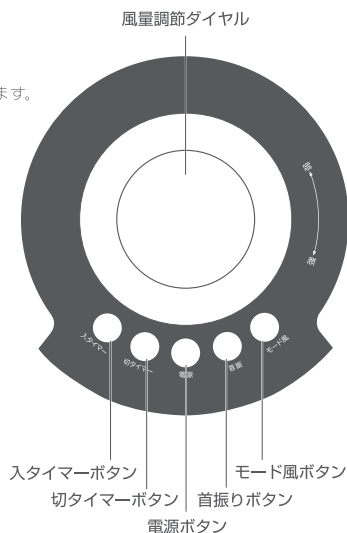
●リズム・おやすみ風には、強・中・弱があり、風量調節ダイヤルにより設定できます。▶7ページ参照

首振りボタン

首振り運転に切替えます(首振り運転→通常運転→首振り運転の順)

●手動で本体の角度を変えた後首振り設定にすると、その角度を起点に首振りします。

◎リモコンでも同じ操作ができます。

●リモコンで風量調節する場合は、⌄ ⌃ボタンで調節します。
●リモコンでタイマー設定の場合は、◷(入/切タイマー)ボタンで設定します。
入タイマー:1H→2H→4H→8H→解除の順(電源OFF時) 切タイマー:1H→2H→4H→8H→解除の順(電源ON時)
●本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。
●リモコンの間に障害物等がないかを確認したうえでご使用ください。

⚠注意 万一首振りをしなくなった場合は、直ちに運転を中止し、弊社アフターサービスにご連絡ください。▶10ページ参照

ご使用方法 (つづき)

2. ディスプレイ表示

風量表示

電源を入れる→風量表示部が点灯
風量調節ダイヤルを回す→①の目盛りが12段階で切替わる

●運転中に電源ボタンを押すと、表示ランプが消えて全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転を開始します。

タイマー表示

電源OFF状態で入タイマーボタンを押す→②入タイマー部が点灯
※押すごとに②の切替わる順番：【1H→2H→4H→8H→消灯→1H】

●手動で電源をONにすると未設定状態になるため、表示部は消灯します。

電源ON状態で切タイマーボタンを押す→③切タイマー部が点灯
※押すごとに③の切替わる順番：【1H→2H→4H→8H→消灯→1H】

●手動で電源をOFFにすると未設定状態になるため、表示部は消灯します。

モード表示

電源ON状態でモード風ボタンを押す→モード風表示部が点灯
※押すごとに切替わる順番：【④リズム→⑤おやすみ→消灯→④リズム】

●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転を開始します。
●リズム・おやすみ風には、強・中・弱があり、風量調節ダイヤルを回すと、風量表示部の目盛りが右図のように変化します。

3. モード風に設定する

※各モード設定により、生活に順応した風を選択できます。

リズム風

一定のリズムにより強/中/弱を繰り返して
自然に近い、心地よい風を送ります。

●リズム風【強】
モード切替ボタンで「リズム風」にして風量を強にします。

●リズム風【中】
モード切替ボタンで「リズム風」にして風量を中にします。

●リズム風【弱】
モード切替ボタンで「リズム風」にして風量を弱にします。

おやすみ風

リズム風のパターンが30分毎に強→中→弱と切替わります。
切タイマーを設定すると、設定時間後に自動で切れます。

●おやすみ風【強】
モード切替ボタンで「おやすみ風」にして風量を強にします。

▶ リズム風【強】のパターンからスタートし、30分毎にリズム風の【中】→【弱】に切替わります。その後はリズム風【弱】が続きます。

●おやすみ風【中】
モード切替ボタンで「おやすみ風」にして風量を中にします。

▶ リズム風【中】のパターンからスタートし、30分後にリズム風【弱】に切替わります。その後はリズム風【弱】が続きます。

●おやすみ風【弱】
モード切替ボタンで「おやすみ風」にして風量を弱にします。

▶ リズム風【弱】のパターンが続きます。
※リズム風の【弱】とおやすみ風の風量弱の場合は同じ機能です。

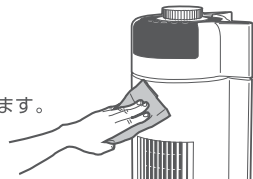
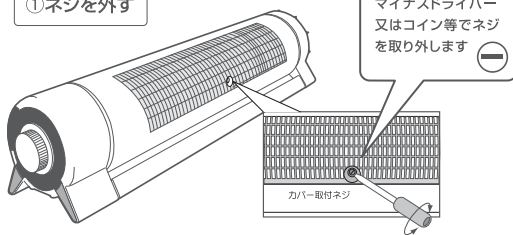
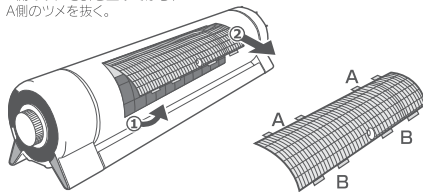
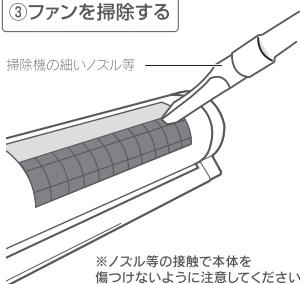
※各モードの風量は、通常運転時の設定により運転を開始します。

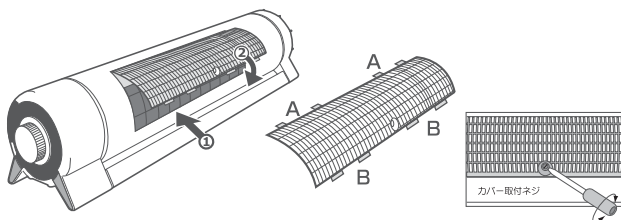
お手入れ

末永くお使いいただくために必ず定期的にお手入れを行ってください。(1ヶ月に1回が目安です。)
お手入れ前に運転を停止して電源プラグを抜いてください。

1. 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、よく絞ってから拭くと汚れがよく落ちます。

⚠注意
·シンナー·ベンジン·アルコール·アルカリ洗剤·みがき粉は使用しないでください。
·強くこすり過ぎないようご注意ください。傷つく恐れがあります。

2. ファンのお手入れ ※吸風口カバーを外してお手入れをおこないます。

④取り外しと逆の順で、カバーを取り付け、ネジでとめる

カバー取付時はA側のツメを先に入れ、B側のツメをはめ込む。ネジはコインなどでしっかりと締める

⚠注意
·内部に直接水や洗剤をかけて洗わないでください。感電や故障の原因になります。
·強くこすり過ぎないようご注意ください。傷つく恐れがあります。

◎保管について

長時間使用しない場合やシーズン終了後は、ビニール袋に入れてからお買い上げ時の箱にしまい大切に保管してください。

⚠注意
·直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所に放置しないでください。変形や故障の原因になります。
·保管する際は、高い場所·不安定な場所はなるべく避けてください。取出し時、落下等でケガをする恐れがあります。

故障かな?と思ったら…

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店、または当社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容をチェックしてください。

症　状	原　因	処置・確認
リモコンがきかない	電池の残量が少なくなっていませんか？	付属の電池はモニター用ですので早めに新しい電池と交換してください。
	本体との間に障害物などありませんか？	リモコン受信部に向けて操作してください。
	電池の(＋)(－)向きは正しくセットされていますか？	電池の向きを確認して正しくセットしてください。
風量が弱い **風音が大きい**	お手入れをしていますか？ 本体内部のファンにホコリが溜まっていませんか？	お手入れをしっかり行ってください。 (ホコリ等を取り除いてください) ▶8ページを参照
異音がする	「首振り」作動時は、首振り用ギアモーターの作動音がします。(回転の為)	異常ではありません。 その他の音がする場合は販売店か当社までご連絡ください。

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは当社アフターサービスまでご連絡ください。（商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。）

仕　様

電圧(V)	置き方	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(㎥/min)	電源コード(m)
100	たて置き	50/60	22	1350	209	9.4	2.0
	よこ置き	50/60	22	1400	222	31.4	

製品寸法	(約)幅186×奥行186×高さ830(mm)	首振り角度	73°(手動首振り45°)
本体重量	(約)4.5kg	材質	本体：ABS樹脂
リモコン電池	リチウム電池(CR 2032 DC3V)×1個		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社まで
お問い合せください。

1.修理を依頼される時

○保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。
保証書の記載内容により無料修理致します。
○保証期間が過ぎている時は、弊社にご連絡、ご相談ください。
○保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

○この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

○保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
○保証期間はお買い上げから1年間です。

●長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

○設計上の標準使用期間とは？

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱い、適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証する期間ではありません。無償保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

○ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、
標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

注意

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、
経年劣化による発火･ケガ等の事故に至る恐れがあります。
点検のご用命は弊社アフターサービス部まで
ご連絡ください。

（社）日本電機工業会自主基準　HD-116-3による【扇風機】

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度／湿度	30℃／65%±20%
	設置場所	取扱説明書による標準設置
負荷条件		定格負荷（風速）
想定時間など	運転時間	8時間／日
	運転回数	5回／日
	運転日数	110日／年
	スイッチ操作回数	550回／年
	首振運転の割合	100%

点検・修理・ご相談・お問い合せ先

ご連絡していただきたい内容　●製品名　●品番　●お買上げ日　●販売店　●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合せ
アフターサービス等

営業時間：（平日）月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く　午前10：00～11：30
午後　1：00～　5：00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間をおいてからお掛け直しください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ http://www.apix-direct.jp/
アピックスインターナショナルダイレクトショップ